

2022年1月26日  
株式会社東陽テクニカ

**大容量パケットキャプチャ/解析システム「SYNESIS」**  
**海外での受注実績、前年比 200%と好調に推移**  
**～専門の海外販促プロジェクトを発足、3か年で3億円売上を目指す～**

株式会社東陽テクニカ（本社：東京都中央区、代表取締役社長：高野 俊也、以下 東陽テクニカ）は、自社開発製品であるパケットキャプチャ/解析システム「SYNESIS」の海外事業において、2021年の受注実績が前年比※1 200%と好調に推移したことをお知らせいたします。

世界で広がるコロナ禍や 5G 技術の商用活用により、安定したネットワークの重要性が高まり、迅速な障害対応が求められるため、今後も需要は拡大していくと見込まれます。東陽テクニカは、この世界規模での環境変化や通信業界の発展に柔軟に対応し海外事業の推進を強化するため、「SYNESIS」を中心とした自社開発製品専門の海外販売促進プロジェクトを発足しました。「SYNESIS」は、今後3か年で3億円の売り上げを目指します。

※1 1月～12月対比。



大容量パケットキャプチャ/解析システム「SYNESIS」販売拠点（2022年1月現在）

【背景・用途】

コロナ禍によるテレワークの浸透、コミュニケーション方法の変化や 5G を活用した技術の商用化など、社会インフラとしてのネットワークの重要性はますます高まっており、ネットワークの複雑化、高速大容量化が世界全体で急速に進んでいます。同時に通信事業者をはじめ、金融事業者、官公庁などさまざまな産業において、より安全で円滑なサービスを提供すること、万が一ネットワーク障害が起こった場合にも迅速に対応することが、大きな課題となっています。

東陽テクニカは、1Gbps から 200Gbps まで取りこぼしなくネットワークを流れるデータをキャプチャできる「SYNESIS」を世界 17 の国と地域で販売しています。200Gbps まで取りこぼしなくキャプチャでき納入実績があること、複数地点でキャプチャする必要がある場合にも有用なポータブル形状であること、特許を取得している独自の技術など、他社にはない特長を備えていることから世界各国地域で引き合いが増加しています。結果、2021 年の受注実績は前年比 200%と大きく伸長しました。2021 年 10 月には海外への事業展開をさらに強化するため、「SYNESIS」を中心とした自社開発製品専門の海外販売促進プロジェクトを発足しました。「SYNESIS」製品で、3 か年で 3 億円の売り上げを目指しています。

今後も東陽テクニカは、企業理念の一つである「“はかる”技術で未来を創る」のもと、技術革新と産業発展に貢献しあらゆる社会課題の解決、持続可能な社会を実現するため、ネットワーク解析・監視システムの開発・提供を進めてまいります。

### 【 主な 2021 年受注案件 】

- ・ 米国 通信事業者向け ポータブル 100G タイプ (納入済)
- ・ 英国 官公庁向け ポータブル 20G タイプ
- ・ ドイツ 通信事業者向け ポータブル 100G タイプ (納入済)
- ・ 中国 放送関連企業向け ポータブル 20G タイプ
- ・ 中国 通信事業者向け ポータブル 10G タイプ (現在 100G も提案中)
- ・ 台湾 官公庁向け ラックマウント 1G タイプ
- ・ 台湾 金融事業者向け ラックマウント 1G タイプ
- ・ インドネシア 金融事業者向け 保守
- ・ 米国 官公庁向け 保守
- ・ フランス 通信事業者向け 保守

### 【 「SYNESIS」の主な特長 】

ネットワークを流れるトラフィックをキャプチャし、その統計やパケットの翻訳を表示する LAN アナライザで、高トラフィックの通信障害解析を目的とした大容量パケットキャプチャ/解析システムです。

主要なイーサネット規格 1/10/25/40/100GbE に対応、高速大容量であってとりこぼしなくキャプチャできること、サポート体制が充実していることなどから、国内外の通信会社をはじめ、金融や官公庁を中心に多くのお客様に採用されています。

#### ✓ ロスしないパケットキャプチャ力

高速な 200Gbps(ギガビットパーセカンド)で流れるデータも  
とりこぼしなく 100%確保

#### ✓ 高速なパケット抽出力

ディスク書き込み時にインデックス情報を同時に保存することで、  
検索する時間を大幅に短縮  
- 蓄積したパケット情報から必要なデータを高速で抽出・解析可能

#### ✓ 用途に応じた豊富なラインアップ

ポータブル型、ラックマウント型を合わせて全 20 種類をラインアップ

SYNESIS



大容量パケットキャプチャ/解析システム  
「SYNESIS」ポータブル型

<関連資料>

●ニュースリリース(2020年1月8日) :

大容量パケットキャプチャ/解析システム「SYNESIS」100Gモデル、米・フェルミ国立加速器研究所が採用  
[https://www.synesis.tech/news\\_release/200108/](https://www.synesis.tech/news_release/200108/)

●お知らせ(2021年3月25日) :

フランス・Wavetel社 200Gbps対応「SYNESIS」をフランス大手通信会社へ納入  
[https://www.synesis.tech/news\\_release/210325/](https://www.synesis.tech/news_release/210325/)

<株式会社東陽テクニカについて>

東陽テクニカは、1953年の設立以来、最先端の“はかる”技術のリーディングカンパニーとして、技術革新に貢献してまいりました。その事業分野は、情報通信、自動車、エネルギー、EMC(電磁環境両立性)、海洋、ソフトウェア開発、ライフサイエンス、セキュリティなど多岐にわたります。5G通信の普及、クリーンエネルギーや自動運転車の開発などトレンド分野への最新の技術提供に加え、独自の計測技術を生かした自社製品開発にも注力し、国内外で事業を拡大しています。最新ソリューションの提供を通して、安全で環境にやさしい社会づくりと産業界の発展に貢献してまいります。

株式会社東陽テクニカ Web サイト : <https://www.toyo.co.jp/>

★ 本件に関するお問い合わせ先 ★

株式会社東陽テクニカ 経営企画部 マーケティング課

TEL : 03-3279-0771(代表) E-mail : [marketing\\_pr@toyo.co.jp](mailto:marketing_pr@toyo.co.jp)

「SYNESIS」ポータルサイト : <https://www.synesis.tech/>

「SYNESIS」紹介動画 : <https://youtu.be/hNRjkSQbgwM>

※本ニュースリリースに記載されている内容は、発表日現在の情報です。製品情報、サービス内容、お問い合わせ先など、予告なく変更する可能性がありますので、あらかじめご了承ください。

※記載されている会社名および製品名などは、各社の商標または登録商標です。